

## 東日本大震災について（会長談話）

3月11日、東北・三陸沖を震源とし十勝沖地震を超えるマグニチュード9・0の東日本大震災は、余震の他に各地に発生する地震もあり、まだまだ地震や津波の被害は続いております。

日本を襲ったこの巨大地震で甚大な被害を受けられ、また、亡くなられた方々、避難生活を余儀なくされている多くの被災された皆さまに、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

いまだに行方のわからない多くの方々がおられ、全国のご家族、ご親戚、そしてご友人の皆さまのご心配もいかばかりかと拝察します。

安否の判明されない方のご無事を心からお祈り申し上げます。

司法書士会館は、幸いにも被害はなく、一夜明けた早朝に会館に残った役員全員が帰宅することが出来ましたが、震災の被害にあわれた地域の各司法書士会及び会員の皆様のご無事をお祈り申し上げます。

これからの被災者の方への支援体制につきましては、日本司法書士会連合会と協力して、進めていきたいと思っております。

平成23年3月14日

東京司法書士会  
会長 小村 勝